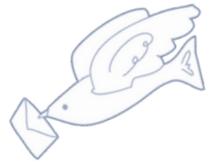


#02  
2024  
Oct.

## あんしんぶん



## 政治は暮らし! 暮らしを守るために選挙に行こう!



2024年9月、立憲民主党の野田佳彦新代表、自由民主党の石破茂新総裁が相次いで選出されました。石破政権が発足し、10月9日に衆議院解散、27日投開票となる見込みです。

総選挙では各議員や候補者がこれまで離婚後共同親権を含む民法改正をめぐるどのような主張や行動をしてきたかということも投票する時の

判断要素となります。DV・虐待への認識はもちろん、被害者保護・支援策、ジェンダー平等や子どもの権利に関する主張や政策などにも注目し、広い視点から、誰を応援するか、誰を退けるべきかをしっかり見極めましょう。これらの課題や政策は、選挙の争点とはなりにくいですが、わたしたちの生活に直結するものであり本来なら与野党間・候補者間で議論すべきことです。そのため、「ちょっと待って共同親権ネットワーク」では「候補者アンケート」を準備中です。詳しくは随時SNSなどでお知らせしますので、ご注目・ご活用ください。

## 共同親権反対で頼りになる候補者を応援しましょう!

共同親権反対の立場から国会内外で奮闘してくれた議員・候補者をみんなで応援しましょう。SNSなどネット上で応援することはもちろん、選挙期間前から、事務作業や街宣のお手伝いなどリアルにできる応援方法はたくさんあります。ぜひ、議員・候補者の地元事務所に問い合わせてみて下さい。どこもボランティアメニューを揃えて待っているはずですよ。



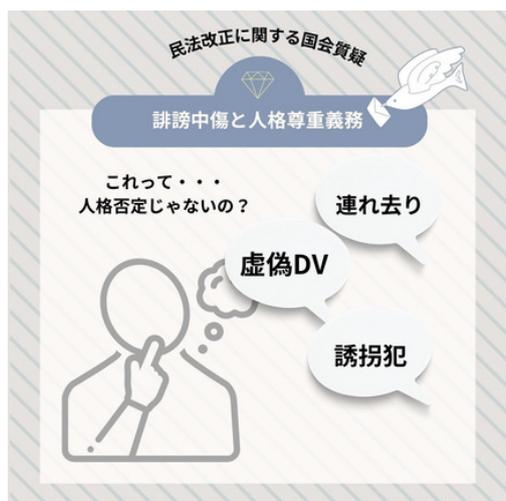
## 改正民法の施行準備はこれから本格化します

「ガイドライン」策定など改正民法の施行準備については、「関係府省庁連絡会議」(局長級)が設置され7月8日に第1回会議が開催されましたが、第2回は未定で、実務的な検討の場となる同幹事会(課長級)は未だ開催されていないようです。「ガイドライン」がどのようなものになるのか、検討スケジュールはどうか、当事者・支援者の意見反映はどのような形でなされるのか、まだ具体的に見えていません。新政権発足後そして総選挙後に持ち越されたと言え、次の選挙がとて重要ですよ。

## みんなのお守りに! #共同親権ダイヤモンド答弁 No.1

改正民法やその法案審議に対する不正確な理解や思い込みに基づく情報発信や自治体への働きかけがあり、懸念しています。

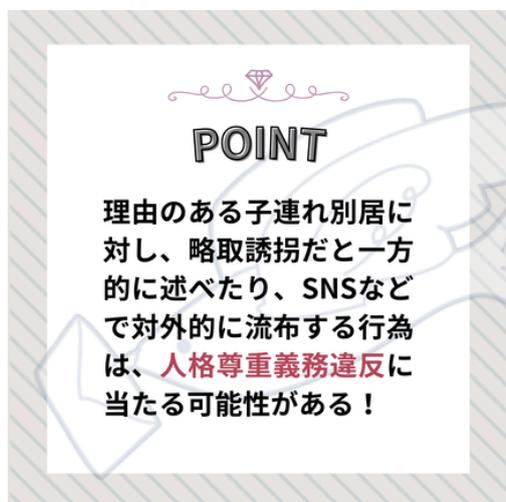
ただでさえ当事者・支援者の声を十分に聞かず拙速に進められた民法改正が、さらに歪められることがあってはなりません。法案審議で得られた数々の「ダイヤモンド答弁」が社会に浸透し、現場で生かされるよう、当ネットワークでも様々に取り組んでいきます。ダイヤモンド答弁の拡散にご協力お願いします!



離婚後共同親権に懸念を示してくださった議員や参考人の質疑応答から、当事者のお守りとなる答弁をご紹介します。

子連れで別居することに関して、理由があって別居していることに関して、「略取誘拐だ」というふうに一方の親を罵る、相手を「犯罪者」、「犯罪を犯している人だ」、「あなたのやっていることは犯罪行為だ」というふうに一方的に言っているような方は、人格尊重義務を損ねていると思いますけれども、大臣、どう考えますか。

立憲民主党 寺田学議員



あくまで一般論として申し上げれば、そのとおりだと思います。

小泉法務大臣

(令和6年4月9日 衆議院法務委員会)

## 活動資金のご支援をお願いします

わたしたちは、被害者支援や事例の研究、広報などの活動を進めてまいります。活動資金を募集しております。

ご賛同いただける皆様からご支援いただけたらとても助かります。

振込口座  
楽天銀行 コンガ支店  
普通 3597978  
クマガミタカシ